

ポストドクター等の雇用状況・博士課程在籍者への経済的支援状況調査 －2007 年度・2008 年度実績－

【調査資料-182】

文部科学省 科学技術政策研究所 第1 調査研究グループ(齋藤経史、三須敏幸、茶山秀一)
文部科学省 科学技術・学術政策局 基盤政策課

概要資料

調査の概要

2007 年度および 2008 年度において大学・公的研究機関等で研究活動に従事する研究者等のうち、競争的資金等の外部資金、運営費交付金等の自主財源により一定期間採用され、当該研究機関において研究活動に従事する者(ポストドクター等)および給付型の経済的支援を受ける博士課程在籍者の人数や属性を調査しました。* 2009 年 9 月に 1,176 の研究機関に対して調査票を送付し、全機関から回答(回収率 100%)が得られました。

なお、本調査における「ポストドクター等」「経済的支援を受ける博士課程在籍者」の定義は下記の通りです。

「ポストドクター等」

博士の学位を取得後、任期付で任用される者であり、①大学等の研究機関で研究業務に従事している者であって、教授・准教授・助教・助手等の職にない者、②独立行政法人等の研究機関において研究業務に従事している者のうち、所属する研究グループのリーダー・主任研究員等でない者を指す。(博士課程に標準修業年限以上在学し、所定の単位を修得の上退学した者(いわゆる「満期退学者」)を含む。)

「経済的支援を受ける博士課程在籍者」

当該研究機関の博士課程に在籍している者で、大学等からの経済的支援を受けている者を指す。ここでいう経済的支援は給付型のものを指す。返済義務のある日本学生支援機構の奨学金や財団及び大学独自の奨学金・学習奨励金のうち貸与型のものは含まない。

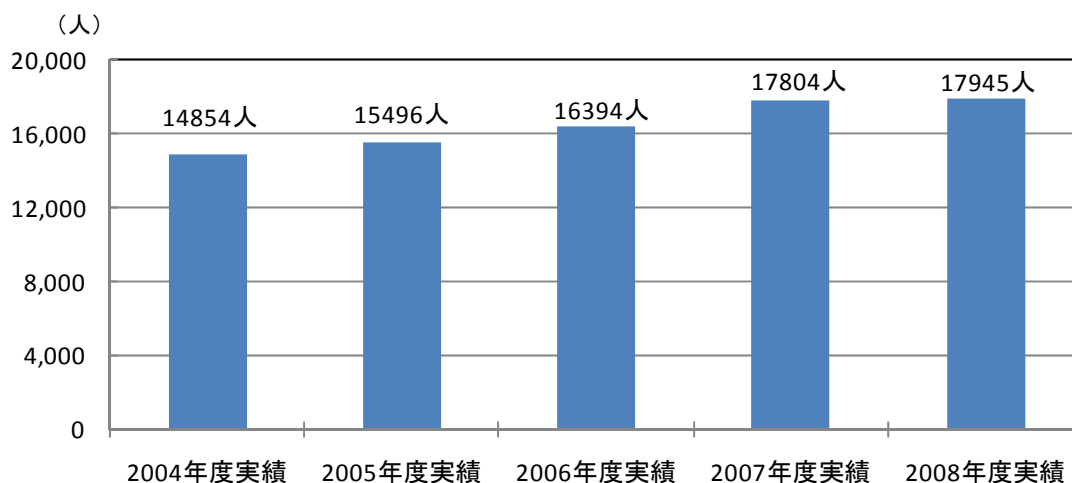
*本調査では、調査対象年度内における延べ人数を調べている関係上、年度内に機関の異動がある場合や、複数の財源から支援がある場合等には、重複計上の可能性がある。

調査結果の概要

①総数の推移

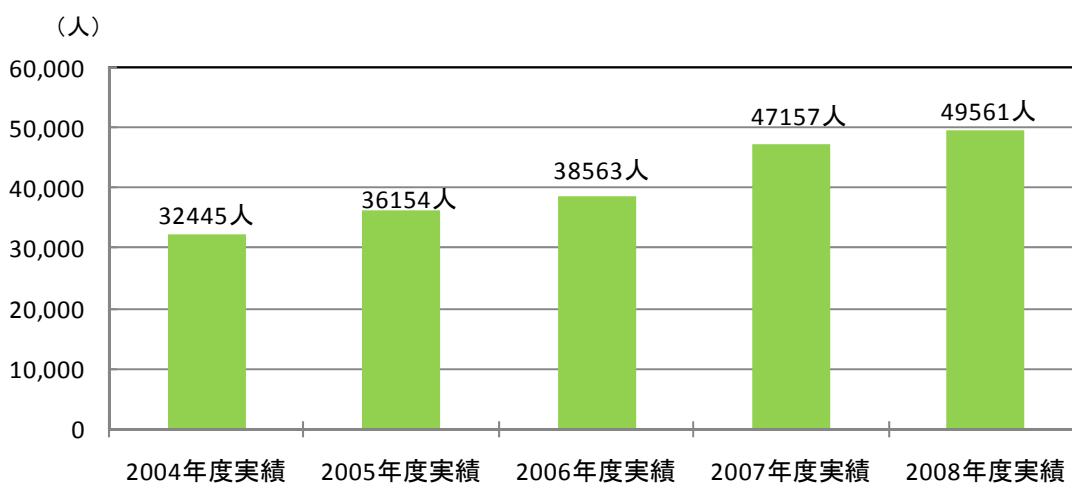
- 2008 年度におけるポストドクター等の人数は、2004 年度から 21%増の 17,945 人。

図 1 ポストドクター等の推移



- 2008 年度における経済的支援を受ける博士課程在籍者の人数は、2004 年度から 53%増の 49,561 人。

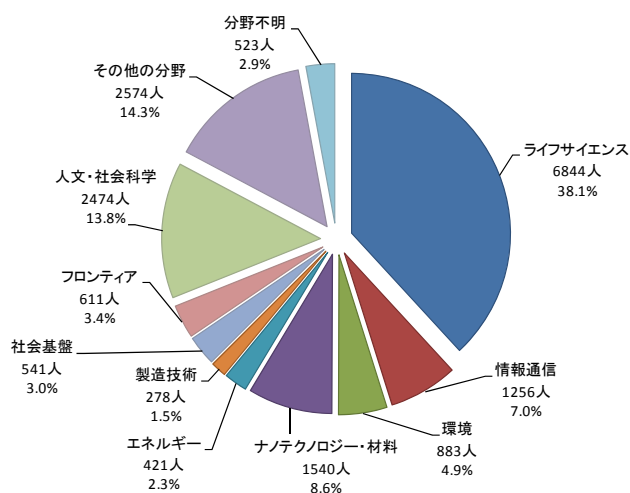
図 2 経済的支援を受ける博士課程在籍者の推移



②分野別の雇用・支援状況（2008 年度）

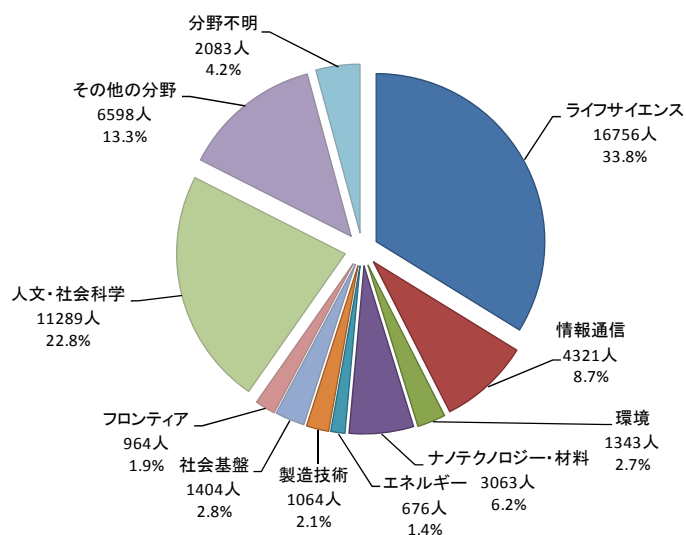
- 人文・社会科学分野のポストドクター等は2004年度と比べ、103%増の2,474人。ポストドクター等の総数から人文・社会科学分野と分野不明を除いた自然科学系の分野では2004年度と比べ、11%増の14,948人。

図3 ポストドクター等の分野別内訳（2008 年度）



- 経済的支援を受ける博士課程在籍者数を2004年度と比べると、全ての分野で人数が増加。人文・社会科学分野では増加率が大きく115%増の11,289人。

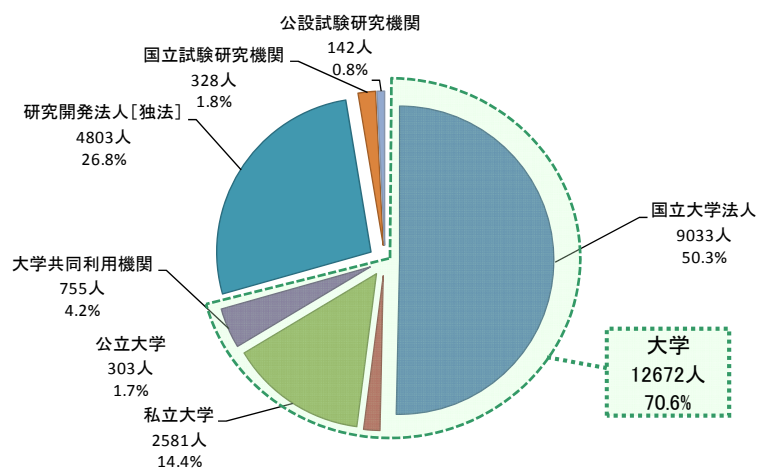
図4 経済的支援を受ける博士課程在籍者の分野別内訳（2008 年度）



③ポストドクター等の機関種別の雇用状況（2008 年度）

- ポストドクター等は、大学に所属している割合が 71%と最も高く、次いで研究開発法人（独立行政法人）が 27%。大学に所属するポストドクター等は 2004 年度に比べ 49%増の 12,672 人。研究開発法人に所属するポストドクター等は 2004 年度に比べ 16%減の 4,803 人。

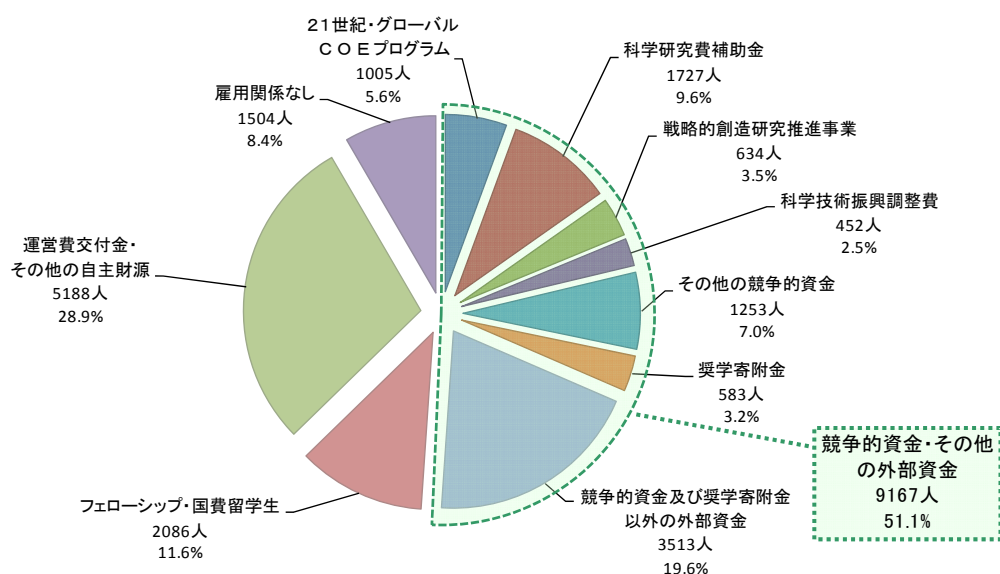
図 5 ポストドクター等の機関種別内訳（2008 年度）



④財源別の雇用・支援状況（2008 年度）

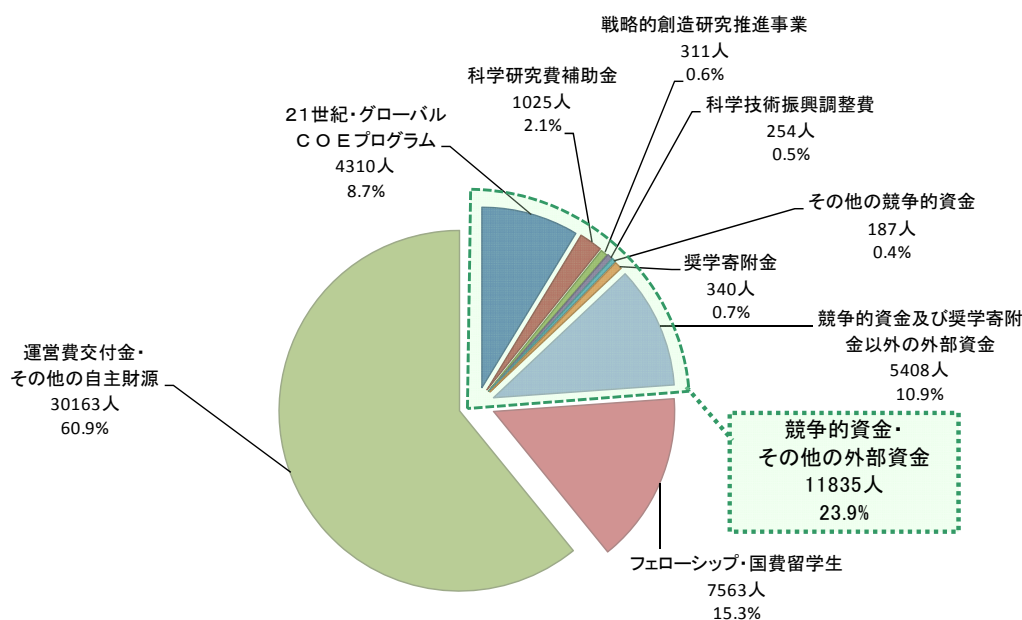
- 競争的資金等の外部資金によるポストドクター等の雇用は 2004 年度に比べ 43%増の 9,167 人。運営費交付金等の自主財源によるポストドクター等の雇用は、2004 年度に比べ 5%増の 5,188 人。

図 6 ポストドクター等の財源別内訳（2008 年度）



- 競争的資金等の外部資金による博士課程在籍者への経済的支援は2004年度に比べ40%増の11,835人。運営費交付金等の自主財源による博士課程在籍者への経済的支援は2004年度に比べ52%増の30,163人。

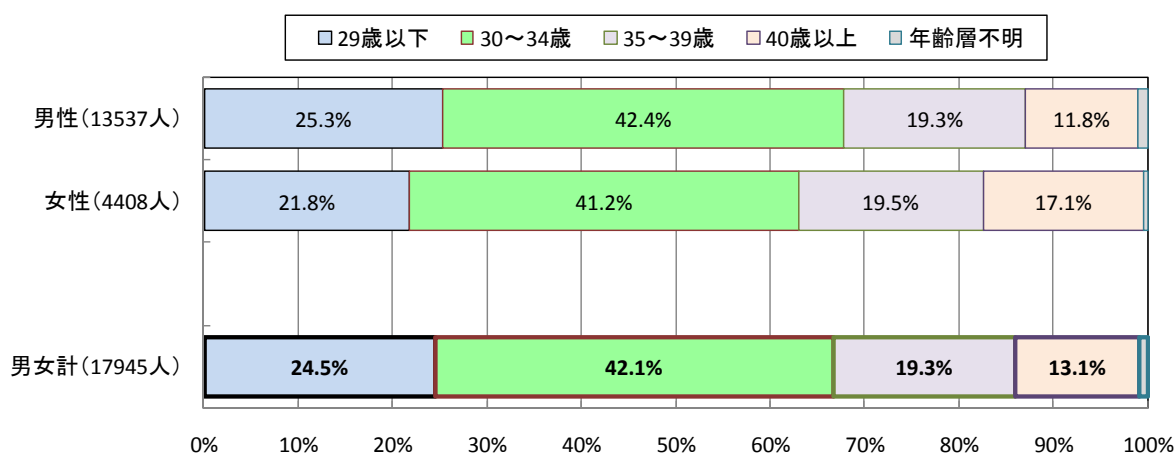
図7 経済的支援を受ける博士課程在籍者の財源別内訳（2008年度）



⑤ポストドクター等の年齢構成（2008年度）

- ポストドクター等に占める35歳以上の割合は2004年度の26%から32%へ増加。

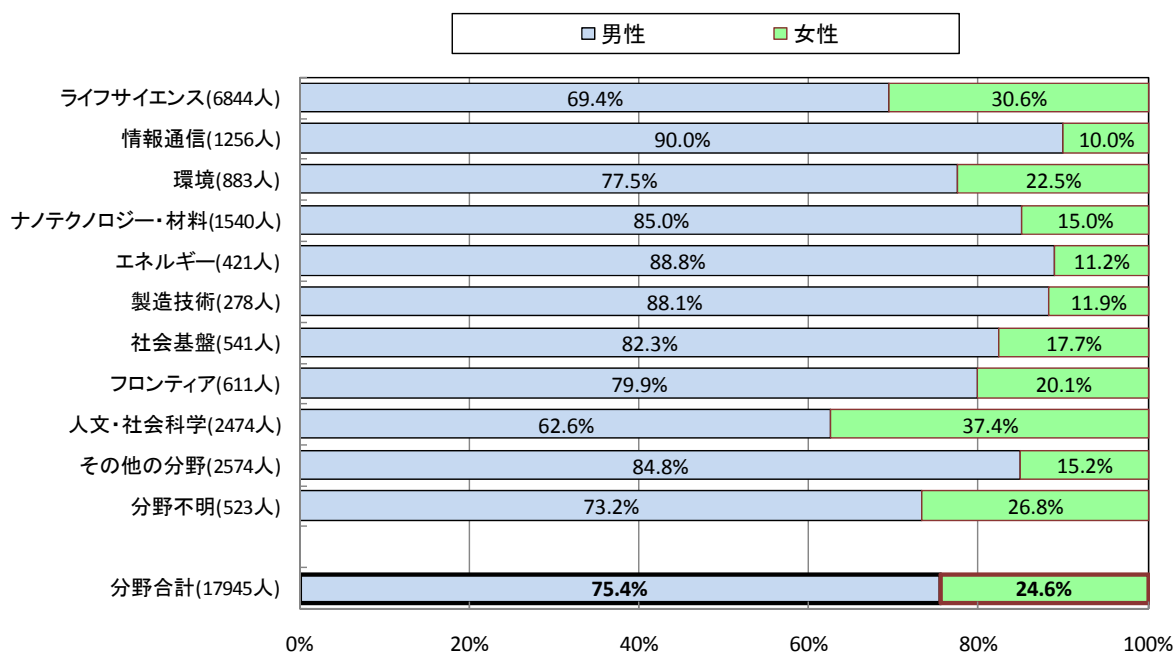
図8 ポストドクター等の男女別年齢構成（2008年度）



⑥ポストドクター等の男女比率（2008 年度）

- ・ ポストドクター等の女性比率は 2004 年度の 21%から 25%へ増加。女性比率を分野別に見ると、人文・社会科学分野が 37%、ライフサイエンス分野が 31%。

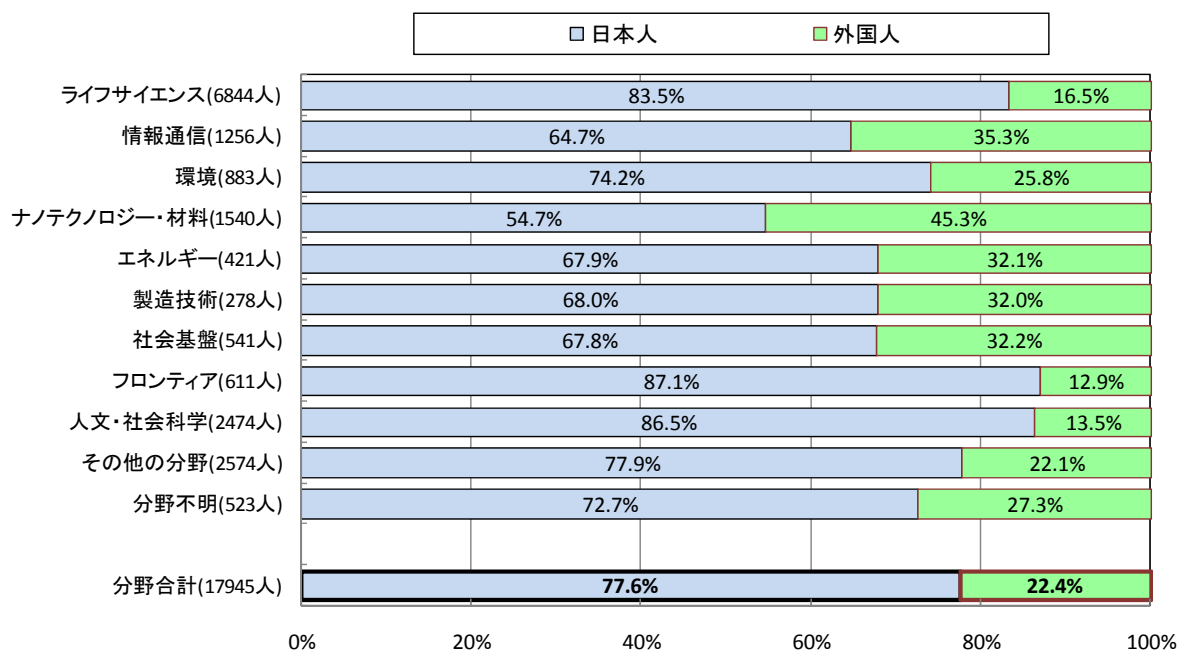
図 9 分野別：ポストドクター等の男女比率（2008 年度）



⑦ポストドクター等の外国人比率（2008 年度）

- ・ ポストドクター等の外国人比率は 2004 年度の 24%から 22%へ減少。

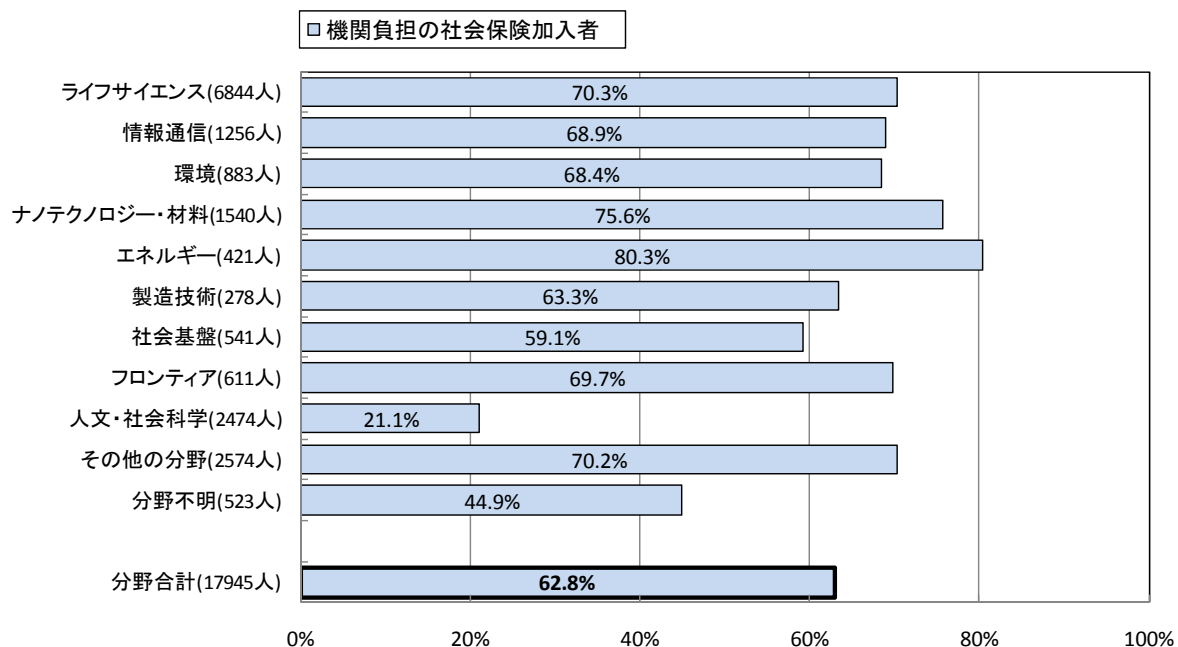
図 10 分野別：ポストドクター等の外国人比率（2008 年度）



⑧ポストドクター等に占める機関負担の社会保険加入割合（2008 年度）

- ・ ポストドクター等の社会保険(機関負担)の加入割合は 2004 年度の 55%から 63%へ増加。

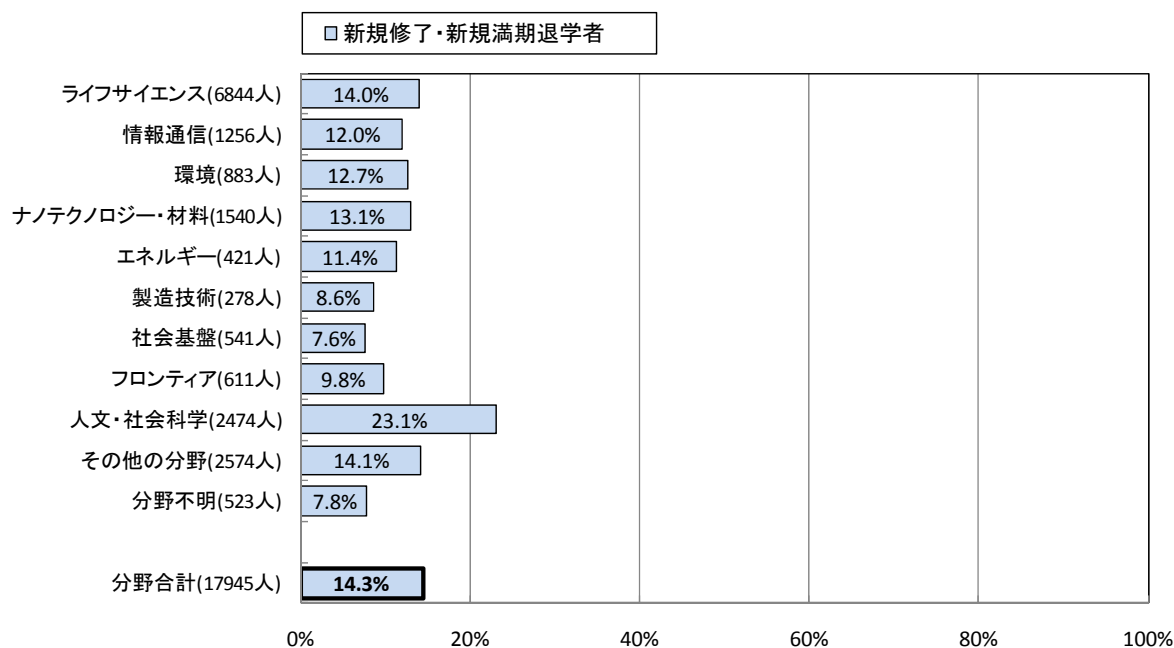
図 11 分野別：ポストドクター等に占める社会保険加入者〔機関負担〕（2008 年度）



⑨ポストドクター等に占める新規修了・新規満期退学者の割合（2008 年度）

- ・ ポストドクター等に占める新規修了・新規満期退学者(2007 年度に博士課程に在籍していた者)の割合は 14%。分野別に見ると、人文・社会科学分野で割合が高く 23%。

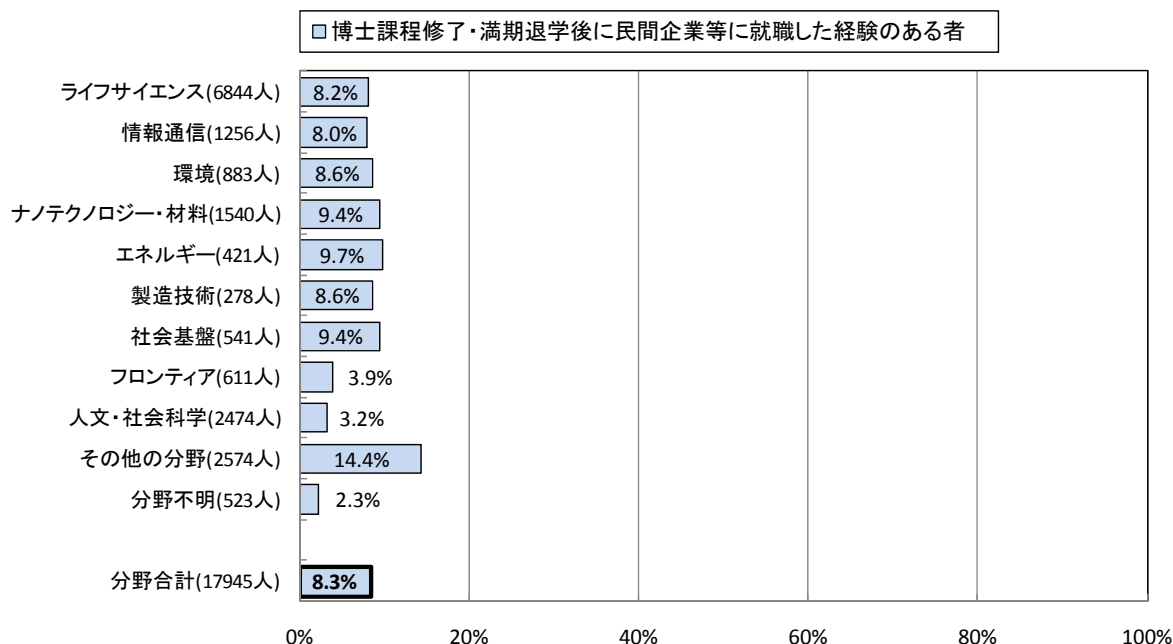
図 12 分野別：ポストドクター等に占める新規修了・新規満期退学者（2008 年度）



⑩ポストドクター等に占める民間企業等への就職経験割合（2008 年度）【新規調査項目】

- 博士課程修了後もしくは満期退学後に民間企業等へ就職した経験があるポストドクター等は 8%。

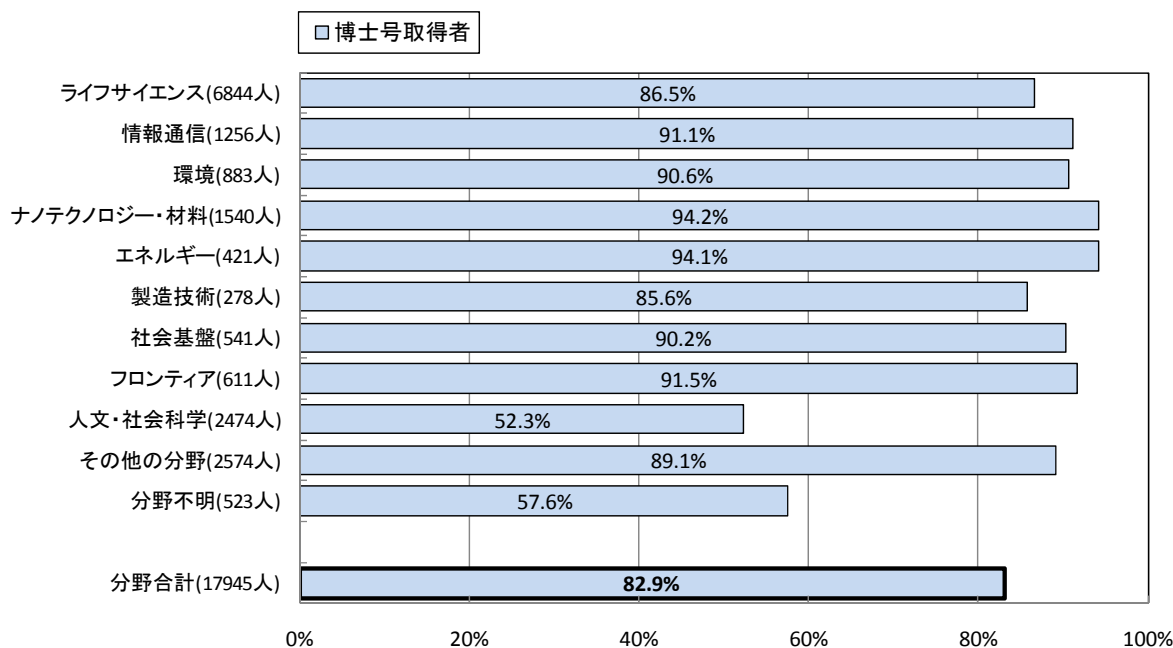
図 13 分野別：ポストドクター等に占める民間企業等への就職経験者（2008 年度）



⑪ポストドクター等に占める博士号取得割合（2008 年度）【新規調査項目】

- ポストドクター等の博士号取得割合は 83%。分野別に見ると、人文・社会科学分野で博士号取得割合が 52%。ポストドクター等の総数から人文・社会科学分野と分野不明を除いた自然科学系の分野では 89%。

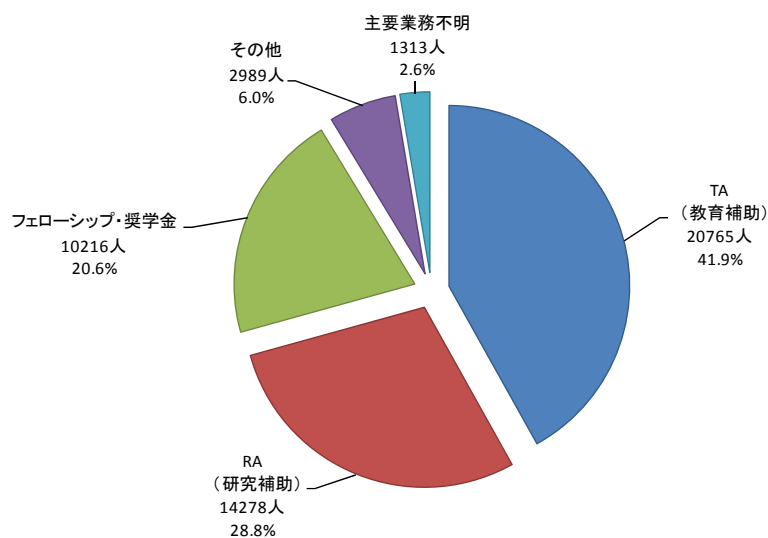
図 14 分野別：ポストドクター等に占める博士号取得者（2008 年度）



⑫経済的支援を受ける博士課程在籍者の主要業務別内訳（2008 年度）【新規調査項目】

- ・ 経済的支援を受ける博士課程在籍者の主要業務別の割合は、TA（教育補助）が 42%、RA（研究補助）が 29%、フェローシップ・奨学金が 21%。

図 15 経済的支援を受ける博士課程在籍者の主要業務内訳（2008 年度）



⑬経済的支援を受ける博士課程在籍者の年間支給額内訳（2008 年度）

- ・ 1 年度内における 1 財源からの支給額が 60 万円未満の割合は 73%、180 万円以上の割合は 15%。

図 16 経済的支援を受ける博士課程在籍者の年度間支給額内訳（2008 年度）

